

こんにちは

日本共産党
県議会活動報告
週刊ニュース

2017年3月12日 NO.921



きらとみひこ

吉良富彦です

事務所 吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街
議会控室 823-9524 県議会内

教育の力で 貧困の連鎖なくせ

●党県議団の代表質問に米田議員がたち、困難を抱えても学びを頑張る生徒を支援せよと県に迫りました。(以下しんぶん赤旗3月5日付より)

日本共産党の米田稔
高知県議は2月28日
の県議会代表質問で、
私立太平洋学園高校
(高知市)が託児室を
設置し、妊娠・出産し
た高校生の学び直しを
支援しようとしている
ことへの県の支援を求
めました。
私立で県内唯一の定

「学び直し」に支援を

高知県議会 米田氏求める

時制・通信制課程がある同校は、不登校や発達障害の生徒を受け入れ、学び直しの機会を提共。託児室を設置し、妊娠・出産した生徒を支援しようとしています。
米田県議は、託児室の設置について「生徒たちの学習権、教育を

受ける権利を保障するための教育環境整備であり、貧困の連鎖を教育の力で断ち切る貴重なツールの一つになる」と強調し、支援を求めました。
岡崎順子文化生活部長は私立学校の学力や教育環境の向上を目的とした県単独補助金の活用が「可能であると考えている」と答えました。
米田県議は昨年12月に米海兵隊の戦闘機・

FA18が高知県沖に、同じくオスプレイが沖縄県名護市沿岸に相次いで墜落した問題を取り上げ、「オレンジルート(四国上空など)での訓練の再開は許されない」とたがししました。尾崎正直知事は外務・防衛両省にオレンジルート下での訓練の中止を要請したとのべ、「その姿勢に変わりはない」と答えました。



オンラインにゃんでも通信

●今年の町内会防災講習会は、地震・津波から助かった命をつなぐ知識と技能を学ぼうと「作る・食べる講習会」を企画しました。

仕事をしながらも地域で活躍している小笠原資子防災士に講師を依頼、新聞紙のスリッパや段ボールのトイシなど、避難生活で役に立つ防災用品の製作をみんなで学びました。また、携帯コンロとビニル袋を使用し、白米を炊き、牛丼をも調理するすべも学び、最後はみんなで試食しました。

6年目の3.11、教訓を忘れません。




無料法律・生活相談

- 3月13日(月)午後6時～8時
 - 場所：愛宕商店街 吉良事務所
 - 血田幸憲弁護士(よつば法律事務所)
- お問合せ：088-855-9439

お気軽にご相談下さい